

# KSK すたこらさん

あたたかい季節がやってきます！ どこ行こうかな。

2025 はるごう 春号

お う え ん そ う か い あ ん な い  
応援センター総会案内

かいいん みなさま おうえん しえん  
会員の皆様にはいつも応援センターをご支援いただきありがとうございます  
います。

こんねんど そうかい きせつ  
今年度も総会の季節がやってきました。

にちじ ねん がつ にち げつ じ ぶん じ  
日時：2025年6月9日（月）13時30分～16時

ばしょ せいかつかい ごじぎょうしょ や  
場所：生活介護事業所ぜんかい屋

おおさかしきたくどうしん  
大阪市北区同心2-6-13 エミネントヤナセ 101

もよ えき ちかてつ おうぎまち えき てんま えき  
（最寄り駅は地下鉄「扇町」駅、JR「天満」駅）

ないよう ねんどうかつどうほうこく あん しんぎ しょうにん  
内容：2024年度活動報告（案）の審議と承認

ねんどうかつどうけっさん あん しんぎ しょうにん  
2024年度活動決算（案）の審議と承認

ねんどうかつどうけいかく あん しんぎ しょうにん  
2025年度活動計画（案）の審議と承認

ねんどうかつどうよさん あん しんぎ しょうにん  
2025年度活動予算（案）の審議と承認

じむきょく じぎょうしょたいせい  
事務局および事業所体制について

た  
その他

※ そうかい さんかきぼう かた じむきょく でんわ  
総会に参加希望の方は、事務局（電話 06-6357-5797）

までご連絡ください。決議の表決権は正会員のみとなっております。

※ こんかい へいよう けいしき ひょうけつけん せいかいじん  
今回も ZOOM併用のハイブリッド形式で開催します。今年は平日開催

です。日程にご注意ください。

※ そうかい ようす なつごう とくしゅう  
総会の様子については、すたこらさん夏号で特集いたします。

はないちりん  
花一輪

とお とお まち かたすみ  
遠い遠い街の片隅に  
ちい ちい はな いちりん  
小さな小さな花が一輪

さいてるよ



詩 し

て  
ママの手

はは て  
ママ(母)の手ってあたたかい  
わたし な とき  
私が泣いていた時

かた  
そっと肩を

だいてなぐさめてくれる

かあ  
「いいなお母さん」って

はは いっさくねん な  
そんな母も一昨年亡くなりました。

いまひとり  
あなたは今1人ですか？

わたし おうえん いろいろ こと あか  
私はみんなの応援や色々な事で明るくなりました。

松村 まつむら

美雄紀 みゆき

# 「**牧口一二さんを語り合う会**」へのお誘い

「心はね、人と人の間にあるんだ」。牧口一二さんは、友人の精神科医が語ったこの言葉をとてもたいせつにしていました。私たちは一人ひとりが自分の中に閉じているのではなく、他の人たちとのつながりの中で生きている。だから彼は「障害の社会モデル」という言葉が登場するずいぶん前から、「障害」は他の人や社会との間に生じるものだということを当たり前のこととして語っていました。

昨年9月26日、87歳で旅立った牧口さんは、私たちに両手で抱えきれないほどの置き土産を遺しました。障害当事者運動が花開いた1970年代に『われら何を掴むかー障害のプラス面を考える』を世に問い、その後も多くの障害者運動の現場に身を置きながら、「ちがうことこそ、ええこっちゃ！」の旗を掲げて子どもたちに語りかけ、社会の常識に挑み続けました。その根っこにはいつも、一人ひとりを、そして一人ひとりの間に生まれる関係を大切にしたいという想いがあったような気がします。

そんな牧口さんはたくさんの人たちと、さまざまな色彩を帯びたつながりを作り上げました。堅苦しいことや形式張ったことが嫌いで、80歳を過ぎてても柔らかくみずみずしい発想を大切にしていました。ですから「語り合う会」では、それぞれが「私にとっての牧口さん」を描く絵筆を持ち寄り、勝手にわいわいと色を足して、天国の牧口さんに「どっこい、みんな生きてるで！」という声を届けられればと思います。この国や世界でいま、一人ひとりの命や自由がないがしろにされていることを、きっと彼は気にかけているでしょうから。

みなさまにはご多忙の日々を送られていることと思いますが、万障お繰り合わせの上、ご参加いただきますよう、ご案内を差し上げます。

2025年 4月

- 日時：2025年8月18日（月）午後2時30分～7時30分（開場午後1時45分）
- 場所：大阪府教育会館たかつガーデン8F（最寄り駅 谷町九丁目、上本町六丁目）  
大阪府天王寺区東高津町 7-11 電話 06-6768-3911
- 会費：語り合う会〔昼の部〕 2,000円（12歳以下の方は無料です）  
懇親会〔夜の部〕 3,000円  
（参加された方 お1人に1冊「追悼文集」をお渡しします）
- 要約筆記、手話通訳、あります。

■プログラム

開会のことば 実行委員長 尾上浩二 (2時30分～2時35分)

1部 牧口さんの人となり語る  
～ 親しかった方々が牧口さんを語ります (2時35分～3時半)

2部 パネルディスカッション  
「牧口さんがのこしたものの、伝えたいこと」 (3時半～5時)

～ 人権、教育、交通まちづくりなどのテーマごとに4人のパネラーが  
縦横無尽に語ります

3部 小室等さん こむろゆいさん ライブ  
「マキさん きいてる～」 (5時15分～5時35分)

4部 懇親会 ～ 全員でとことんマキさんを語り合います ～ (6時～7時半)

■申し込み、会費、賛同金受付期間 5月1日(木)～7月25日(金)

\*定員(180人)に達しましたら、締め切ります。

■申し込み方法…7月25日(金)までに、以下の「連絡フォーム」に  
入力し送信ください(右のQRコードからも入力いただけます)

パソコン用フォーム URL <https://bit.ly/maki3pc>

スマホ用フォーム URL <https://bit.ly/maki3>



フォームへの入力が難しい場合、①お名前、②ご所属、③ご連絡先(メールアドレスか携帯電話番号、またはFAX番号)、④昼の部・夜の部の出席の可否、⑤参加形態(会場かオンラインか)、⑥参加費のお支払額とご寄付額(任意)、⑦ひとことメッセージ(400字まで)をFAXなどで、7月25日までに下記実行委員会まで送信ください。

メッセージは当日会場にて配布します。【7月25日必着】

■会費 語り合う会〔昼の部〕2,000円(12歳以下の方は無料です)

懇親会〔夜の部〕3,000円

■賛同金 任意です。一口1,000円からお受けいたします(振替用紙に口数をお書きください)

■送金先 郵便振替口座 「りぼん社」 00940-0-86109

(参加締切と同日の7月25日までに送金をお願いします)

☆牧口一ニさんを語り合う会 実行委員会☆

連絡先 ゆめ風基金気付 大阪市東淀川区東中島1-13-43-106

TEL 06-6324-7702 FAX 06-6321-5662

E-mail [goodbye.makisan@gmail.com](mailto:goodbye.makisan@gmail.com)

実行委員長 尾上浩二(DPI日本会議、ちゅうぶ)

ほか実行委員10名、呼びかけ人13名

# The letter from ZENKAI-YA

## 作業所通信



### ぜんかい屋からの手紙2025年春号

#### はじめに

お久しぶりの通信になります！

コロナの為、制約の多い日々から、ようやく抜け出せてきたかな…と思いますが、その後も思うように自由な活動、特に外出イベント等ができていません。コロナの間は、これが終わったらすぐにでも…と思っていましたが、実は様々な変化が、ぜんかい屋の中でも外でも起こっていて、私たちは新しい環境で新しい活動、新しい生き方をすることになるのだな…当たり前前にも思ってたことでも、そうではない。そういえば、世界ってそういうもんだな…と最近になっ

てやっと納得することができるようになってきました。変化を受

け止め、変化を受け入れ、各々の道を選ぼう！

メンバー・スタッフ各々が、わくわくできるぜんかい屋でありま

すように！ (T)

#### ぜんかい屋の主な行事等

二〇二四年六月～二〇二五年五月

- ◇ 六月・七月・九月・十月・十一月・十二月・三月・四月 十日 イオンスタイル野田阪神 幸せの黄色いレシートキヤンペーンPR活動
- 店舗レジ前で、お客さん呼びかけ、キャンペーン用に黄色く印刷されたレシートを集めます。集めたレシートの合計金額の1パーセントに相当する商品の贈呈をイオンさんより頂くことができます。今年度は合計73,100円、衛生用品、文房具、お茶やコーヒーなどを購入させていただきました

ました！もう20年以上毎年お世話になっております。ありがとうございます！



◇ 六月二十八日・九月二十六日・三月二十六日 「北区種から育てる地域の花づくり事業」より、年4回、ボランティアさんが種から育てた季節の花々の苗を提供していただいています。こちらもう二十年以上、お世話になっております！今年度もたくさんさんの花苗を ぜんかい屋の前の花壇で育てました！ ありがとうございます！



◇ 七月上旬 七夕行事



◇ がつとおか がつ がつとおか がつよっか  
七月十日・四月十七日・十月十日・十二月四日

きたマルシエ手芸品販売

きたくじりつしえんきようぎかいしゆさい  
北区自立支援協議会主催、区役所前で北区の事業所が  
協力して行う販売活動で、年四回開催されています。



◇ がつ にち がつ にち すみとせいめい  
十月二十二日・二月二十一日 住友生命いずみホール夢コン

サート クラシック音楽鑑賞 住友生命福祉文化財団  
主催、普段コンサートに行きにくい障がいのある人々とサ

ポーターを招待してくださる催しで、こちらも二十年以上  
お世話になっております。今年度も最前列の車いす席  
利用者一〇人ほどを含む約二〇名で楽しませていただきま  
した。ありがとうございました！

◇ がつはつか きたくみんせいじんじどういんきょうぎかい  
十二月二十日 北区民生委員児童委員協議会より

さいまつきふきんまんえん いただ  
歳末寄付金2万円を頂きました。

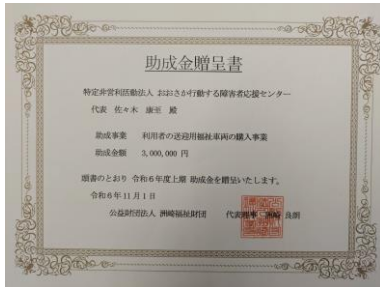
こちらも毎年、二十年以上にわたって御寄付を頂いてお  
ります。いつもありがとうございます！

◇ がつようか くにじまゆうがっこう がつむいか せつのだいにちゆうがっこう  
十一月八日 柴島中学校・十二月六日 摂津第二中学校

かぜちゆうがくせい ひなんくんれん  
ゆめ風中学生プロジェクト 避難訓練

◇ がつ にち すがさふくしざいだん ぞうていしき  
十二月二十一日 須崎福祉財団 贈呈式

けんあん ろうきゆうか すす そげいしやりよう か しきん  
懸案であった老朽化の進む送迎車両の買い替え資金の  
助成300万円を賜りました！ありがとうございます！



しよじゆう しんしゃ せいぞう  
諸事情で新車の製造のめどが  
立っておらず、年度を越して  
のうしや まま じょうたい  
納車待つ状態となつていま  
すが、須崎財団さんの御厚意で  
しんしゃ のうしや  
新車が納車できるまで待つて  
いただいています。



◇ 四月上旬  
がつじょうじゅん  
大川お花見  
おおかわ はなみ



工藤さん  
くどう  
白井さん  
うすい  
吉田さん  
よしだ

◇ 新スタッフ採用  
しん さいよう  
よしだまさみ  
よしだまさみ  
吉田雅美さん・五月一日  
がついついち  
うすいかつげ  
白井克成さん  
くどうしんいち  
工藤慎一さん・一月二〇日  
がつはつか



◇ 四月二六・二七・二八日  
がつ にち  
バリアフリー展  
てん



ありがとうございました (敬称略)

けいしよりやく

二〇二四年七月一日〜二〇二五年三月三十一日

正会員

福田 真理	ふくだ まり
高島 義幸	たかしま よしゆき
福島 義弘	ふくしま よしひろ
柿本 等	かきもと ひとし
山下 福恵	やました ふくえ

障害者会員

しょうがいしゃかいいん

北下 武博	きたした たけひろ
石崎 恵子	いしざき けいこ
原田 達也	はらだ たつや

応援者会員

おうえんしゃかいいん

渡辺 美帆	わたなべ みほ
大野 公子	おおの きみこ
伊東 昌孝	いとう まさたか

声援者会員

せいえんしゃかいいん

田中美智子	たなか みちこ
西村 宣子	にしむら すみこ
山元 倫子	やまもと ともこ
佐々木 晶子	ささき あきこ

購読者会員

こうどくしゃかいいん

東 直子	あずま なおこ
徳弘 由紀	とくひろ ゆき
神崎 友希	かみざき ゆき

会員カンパ・寄付金

かいいん

亀田 真実	かめだ まみ
戸田俊二郎	とだしゆんじろう

おおさかじよがくいんちゆうがく 二こうこう 大阪女学院中学・高校

きたくみんせいいいんじどういいん 北区民生委員児童委員



KSK (すたこらさん)

WANTED  
 まず、  
 参加  
 ください！  
 障害者と応援者・声援者の出会いを  
 つくらう

誰でも、  
 どんな形でも：

参加してください。きっと、すばらしい出会いが待っていますよ。

● 障害者

年会費 三、〇〇〇円です。

● 応援者

年会費 三、〇〇〇円です。

● 声援者 II 「応援センター」の趣旨に共鳴してくださる方は、活動をバックアップするため毎月一口五〇〇円を未長くご協力ください。できれば2口お願いします。

● 団体声援者 II 各種団体や会社で

「応援センター」に資金援助してくださるグループを求めています。(年間1口3万円。もちろん、何口でも多いほどうれしいです。)

● 一時的カンパ II もちろん大歓迎！

● すたこらさん購読者 II 遠方の方(近くの方も)で応援センターの

活動状況やいろいろな情報を知りたい方は購読者として参加してください。

年会費 二、〇〇〇円です。

グループとして購読してくださる方々も大歓迎。

1月10部発送で年会費

一八、〇〇〇円です。

※ 障害者、応援者、声援者の各年会費に本誌すたこらさん購読料が含まれています。また、会費以外で当センターへの寄付金カンパをいただいたみなさまに本誌をお届けしています。



もくじ

《KSKすたこらさん 2025<sup>はる</sup>春号》

1. 総会案内	事務局	
2. 詩(2篇)	松村美雄紀	1
3. 牧口一ニさんを語り合う会 お誘い	事務局	2
4. ぜんかい屋からの手紙	ぜんかい屋	7
5. . . . .	良返屋	8
6. . . . .	良返屋	
7. . . . .	良返屋	
8. 良返屋通信	良返屋	
9. 道子でおまつ!!	福島道子	
10. 福恵の何がなんだか	山下福恵	
11. ありがとうございます	事務局	

一九八四年八月二〇日第三種郵便物承認 毎月五回(5・10・15・20・25日)発行 定価二百円

編集人 特定非営利活動法人  
 おおさか行動する障害者応援センター  
 〒530-0035 大阪市北区同心2丁目6-13  
 エミメントヤナセ101  
 電話 06-6357-5797 FAX 06-6242-1120

発行人 関西障害者定期刊行物協会  
 〒543-0015 大阪市天王寺区真田山町2-2  
 東興ビル4階  
 電話/FAX 06-6763-3338